

矢賀 学区だより

第424号 (毎月1回)
平成30年 9月 1日
編集発行
矢賀学区連合町内会
矢賀学区社会福祉協議会

夏季一斉清掃実施

矢賀学区公衆衛生推進協議会は、環境美化推進運動の一環として、毎年各町内を順番に一斉清掃を実施しています。今年度は、六丁目町内会の順番で七月十五日(日)一〇時三〇分から一二時まで、町内会の有志七名と公衆衛生推進委員八名の参加で、水路と里道の一部の二ヶ所を実施しました。



水路清掃前



水路清掃後



里道清掃前



里道清掃後

猛暑の中、奮闘をしていただき、怪我也も熱中症もなく無事に終えることができました。皆様のご協力ありがとうございました。

今年度の反省として、実施時期と実施時間の問題を残しました。

来年度は、矢賀新町町内会の当番となります。

協力よろしくお願いたします。

矢賀学区公衆衛生推進協議会

会長 飯田 澄雄

平和公園 一斉清掃

八月一日(水)午前七時、平和記念公園に市民二九〇〇名が集まりました。

一斉清掃の趣旨は、八月六日の平和記念式典に先立ち、環境美化運動の一環と平和意識の高揚を図るため広島市と公衆衛生推進協議会が広く市民に呼びかけたものです。

矢賀学区公衆衛生推進協議会から、飯田澄雄会長ほか三名が参加しました。

参加者は原爆慰霊碑に向かい一分間の黙祷に続いて、松井広島市長の挨拶の後、一斉に清掃を開始しました。

矢賀学区が担当したエリアは原爆慰霊碑の北東側で、一時間の清掃活動の後、しっかりとふくらんだゴミ袋を集積場へ運びました。

参加者の皆さんお疲れさまでした。

矢賀学区公衆衛生推進協議会

副会長 山田 正一



矢賀学区社会福祉協議会
矢賀学区連合町内会

九月～十月の

主な行事予定

9月2日(日)矢賀学区避難訓練

9時～ 矢賀小学校

9月9日(日)敬老会

11時30分～矢賀中央集会所

9月22日(土)矢賀まつり

17時～ 矢賀小学校

10月6日(土)東区散乱ゴミ

追放キャンペーン

詳細は後報

10月17日(水)クリーンマイタウン

一葉

14時10分 矢賀小学校

矢賀新町公園

矢賀第二公園

それぞれ集合

10月20日(土)東区青少年健全

育成大会

10時～ 区民文化センター

10月21日(日)男崎神社秋季大祭

なごみの会(茶話会)

(開催日程調整中)

矢賀学区だより編集委員会

小学校だより

八月六日(月)は授業日で、平和学習を行いました。

各学級で平和記念式典をテレビで視聴し、その後、児童会執行部の児童が参加した「教師と子ども」の碑慰霊祭の報告をしました。本校では、毎年、児童会主催の平和集会に向けて全員が折り鶴を折ります。そして、その折り鶴を慰霊祭に献納しています。

執行部の子どもたちは、「慰霊祭に参加して、改めて平和の大切さを深く感じた。『平和な世の中だから当たり前』のことが当たり前前に行ける。このことを忘れてはいけない。」などとそれぞれが感じたことを自分の言葉で伝えていました。

その後、私から、七十三年前の矢賀小学校がどのような様子だったかについて当時の写真や当時の様子を書いて出して描かれた絵などを使って話しました。

この話をするにあたって、平成七年に連合町内会で作られた「矢賀原爆戦災誌」を読ませていただき、地域の歴史に詳しい二丁目の山田さん

に資料をお借りするとともに、当時の様子についてご教授いただきました。そして、自分が学んだことを一年生でも分かる言葉で説明しました。

特に伝えたかったのは、矢賀小学校が避難してこられたたくさんの方の被爆者の方を、受け入れた病院であったこと、そして、当時矢賀小学校にお勤めだった増岡先生が、十分な医療設備や薬がない中で、不眠不休で看病に当たられたことです。原子爆弾が人々にもたらした悲惨で恐ろしい事実を知り、核兵器を世の中から廃絶していくことを子どもたちが学ぶことはとても大切です。

と同時にその悲惨な状況においても助け合い、自分ができていることを懸命にされた当時の矢賀のみなさん、広島のみなさんの偉大さを子どもたちに伝えていかなければならないと思っています。

今回、全校児童に話をする事により、私自身勉強をさせていただきました。

また、来年も違う視点から勉強をして、子どもたちに話をしていきたいと考えています。



野菜の世話をしている2年生

九月の行事

3日(月)読み聞かせ開始

身体計測(高)

給食開始

4日(火)登校指導

身体計測(中)

5日(水)学校協力者会議

身体計測(低)

6日(木)委員会

身体計測(たんぽぽ)

10日(月)運動会練習開始

代表委員会

13日(木)二葉中学校体験会

(六年)

14日(金)研究授業

(三年一組)

21日(金)石拾い朝会

(次頁へ)

28日(金)運動会準備
29日(土)運動会(代休十月一日)

広島市立矢賀小学校

校長 原 徹

幼稚園だより

「マンダラ」

先日の豪雨災害では、矢野幼稚園で大きな被害が出て、同じ市立幼稚園の職員は、有志が休みの日を利用してボランティアに参加する夏となりました。県内至る所にまだ多くの被害が残っているとのこと、一日も早い復旧を願うばかりです。

今年の酷暑は、戸外で遊ぶことが大好きな子供達にも大きな影響がありました。午後からは、熱中症の心配もあり、室内で遊ぶことも多くありました。そんな中で子供たちに根強い人気があるのが「マンダラ塗り絵」です。

「マンダラ」は、もともと密教で考えられている世界観を絵柄で表したもので、整然と規則正しい模様があ

ると輪になっている様は、キリスト教会のステンドグラスにも似たものを見ることができ、どうやら世界万国にあるデザインのようなようです。

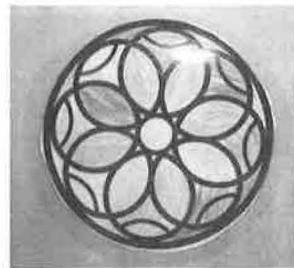
「マンダラ塗り絵」はそれを元にしたものです。私たちが子供の頃は、「塗り絵は創造力をのばさない。」と言われていましたが、最近では色を塗るといふ行為にとっても意味があることとらえられていて、矢賀幼稚園では積極的に教材として取り入れていきます。

子供たちは好きな図柄を選び、色鉛筆で色を塗っていきます。はじめは、思うままに好きな場所に好きな色を塗っていましたが、次第に左右対称に、一つおきに、というように規則性を作って塗っていく様子があります。自分の中に規則性を作ることは、この時期に芽生えてくるものなのでしょう。

この規則性、整然とした様子は安心感をもたらす、癒し効果があると心理学の面から言われているようですが、一心に色を塗る子供たちの様子からもそれがわかります。

ていねいに色を塗った図柄を、黒い台紙に貼ると、色合いがぐっとひき

たちます。子供たちはそれをとても大切に道具箱にしまっています。もしかししたら、子供たちの心の色なのかもしれません。



塗られた「マンダラ」
例えば、こんな模様です

九月の行事

- 12日(水)わくわくランド
- 18日(火)うさぎルーム

広島市立矢賀幼稚園

園長 井筒 敦子

児童館だより

猛暑と言われた、この夏も朝、夕には涼しさを感じられるようになりました。

夏休み前半は暑さが厳しく、遊戯室が利用できる日がほとんどありませんでした。

せんでした。

子どもたちは涼しい工作室で、レゴやパズルなどして過ごしました。毎年、夏休みには新しい玩具を出すのですが、今年は5、6人で遊べるボードゲーム「人生ゲーム」を購入しました。ボードゲームの中では昔からあるもので、ルーレットを回してはその数をすすめていく、双六に近いゲームなのですが、今回のゲームはタイムスリップ版ということで、少少趣向が変わっていました。

一九七〇年代からスタートし、ゴールは二〇二〇年、東京オリンピックになっていました。内容をよく見ると、たいやきソングがヒットした、つちのこを見つけた!と懐かしいアイテムが満載。高度経済成長期、バブル期などこれまでの出来事が年代を追って楽しめるゲームになっていました。

しかし、平成生まれの子どもたち、この面白さ、分かってくれるだろうか・という心配をよそに、連日高学年男子を中心に大人気。何に受けているのかな?と様子をうかがっていると、子どもたちが夢中になってい

るのは、過去ではなく、付属についていた二〇二〇年よりも未来のバージョンでした。

そこには、私たち大人がまだ想像できない世界が広がっていたのです。ロボットと結婚したり、宇宙ステーションに家を買ったり、時にはブラックホールに迷い込んだりと、ありそうでなさそうな夢の世界に子どもたちは目を輝かせていました。なるほど、大人はついつい過去にばかり捉われて懐かしんで楽しむけれど、子どもはいつも前を向いて生きているのだと、なんだか嬉しくなりました。

五十年後、この子どもたちはどんな世界にいますか？子どもたちが夢や希望を持って遊べる世界であればいいなあ…と心からそう願いました。

九月の行事

5日(水)～7日(金)

プレゼント工作

(毛糸でつくる小物入れ)

20日(木)オセロ教室

広島市矢賀児童館

館長 大濱 美保子

こんにちは

保健師です

九月は、『健康増進普及月間』『食生活改善普及運動月間』『がん征圧月間』『結核予防週間』(九月二十四日～三十日)です。

皆さん、九月にこんなにたくさん健康に関する取組みがなされているのをご存知でしたか。今月は、この4つの取組みの目的や標語をお伝えしようと思います。

『健康増進普及月間』

生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣の改善の重要性について理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促すことを目的としています。

今年の標語は、

「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ」健康寿命の延伸」です。

毎日、10分の運動を生活の中に取り入れてみてはどうでしょう。10分間歩くと、約1000歩歩いたことになり、日常生活の中の、ちよつとしましたすきま時間を有効につかいます。

『食生活改善普及運動月間』

毎日、一日3食食べていますか。野菜の摂取不足、塩分のとりすぎなど、食生活の見直し改善を目的としています。

今年度は、「食事をおいしく、バランスよく」を基本テーマにしています。

野菜摂取量の増加『毎日プラス1皿の野菜』、食塩摂取量の減少『おいしく減塩1日マイナス2g』、牛乳乳製品の摂取習慣の定着『毎日のくらしに「MILK」を皆さんの食生活に取り入れましょう。』

『がん征圧月間』

日本人の死亡原因の第1位はがんです。がんに対する知識を深め、がんを防ぐ生活習慣に改善していくことを目的としています。

今年の標語は、

「がん検診 未来の自分にできること」です。

できるだけ早い段階でがんを発見するためには、定期的ながん検診を受診することが最も有効な手段とされています。年に1度は、広島市や職場の検診、人間ドックなどを受診しましょう。

『結核予防週間』

個人の健康の観点のみならず、結核を子や孫、次の世代に残さないために、早期発見によるまん延防止の観点から健診受診を啓発することを目的としています。今年度も九月二十四日～三十日の1週間です。

今年度の標語は、「遺したいものは、それですか?」です。この機会に、ぜひ皆さんも自身の健康について考え、生活習慣を見直してみたいかがでしょうか。

広島市東保健センター

榎崎 尚子

祝弔生花・葬儀

・創業者昭和六年・

株式会社 玉屋

南区段原 TEL 261-4949

e-mail info@tamaya4949.jp URL http://www.tamaya4949.jp

玉屋ご相談サロン(本社前)
(費用・手順・お布施・家族葬・直葬など
事前相談承ります)

葬儀場 // 玉屋サンクスホール
段原大通 船